

2022 年 9 月 13 日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

住友商事株式会社

チリ共和国 Quebrada Blanca (ケブラダ・ブランカ)銅鉱山開発プロジェクト
2022 年度チリ鉱業協会賞を受賞

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：野崎 明）および住友商事株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員 CEO：兵頭 誠之）がカナダの資源メジャー企業テック・リソーシズ社（Teck Resources Limited、本社：カナダ ブリティッシュ・コロンビア州バンクーバー市）とチリ共和国で推進しているケブラダ・ブランカ銅鉱山開発プロジェクト（以下「QB2 プロジェクト」）は、チリ鉱業協会（Sociedad Nacional de Minería、以下「SONAMI」）より、『2022 年度鉱業協会賞』を受賞しました。

SONAMI はチリにおける 70 社以上の鉱山会社をメンバーに持つ団体であり、毎年 8 月に大規模鉱山、中規模鉱山、小規模鉱山から各々1 社を選び表彰しています。

今回の受賞は、QB2 プロジェクトがコロナ禍という困難の中で建設を進め、さらに持続可能で責任ある鉱業の発展に寄与していることが認められたことによるものです。授賞式には、チリ共和国のガブリエル・ポリッチ大統領やニコラス・グラウ経済大臣、マルセラ・エルナンデス鉱業大臣らも参加しました。



(授賞式の様子)

【本件に関するお問い合わせ先】

住友金属鉱山株式会社	広報 IR 部	03-3436-7705
住友商事株式会社	広報部報道チーム	岩田 (070-8806-9586) 浅田 (080-6684-9990)

以上

Quebrada Blanca 銅鉱山概要



- ・ 位置：チリ共和国タラパカ州 チリ北部（サンチャゴ市から1,500km、イキケ市の南東240km 標高4,400m）
- ・ 採掘方法：露天掘り
- ・ 選鉱操業：浮遊選鉱により銅およびモリブデン精鉱を産出
- ・ 可採鉱量：銅 約7百万トン
- ・ 資源量：銅 約24百万トン ※参入時銅量 約18百万トン
- ・ マインライフ：約28年（可採鉱量分のみ）
- ・ 平均年間生産量（含有金属量）：銅 24 万トン、その他モリブデン、銀
- ・ QB2 プロジェクト施設配置図：
左から積出港と海水脱塩設備、送電線（紫色の線）、パイプライン（水色は淡水、オレンジは銅精鉱）、QB 銅鉱山設備（Mill：選鉱場、TMF：尾鉱ダム、Mine：採掘ピット）

